

要 約

試験委託者： 環境省

表題： 2, 2', 2''-ニトリロトリ酢酸三ナトリウムのメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号： A160974

試験方法： 本試験は「新規化学物質等に係る試験の方法について<藻類生長阻害試験，ミジンコ急性遊泳阻害試験及び魚類急性毒性試験>」（平成 23 年 3 月 31 日 薬食発 0331 第 7 号，平成 23・03・29 製局第 5 号，環境企発第 110331009 号，最終改正：平成 27 年 12 月 21 日）に準拠して実施した。
被験物質である 2, 2', 2''-ニトリロトリ酢酸三ナトリウムの入手ができないことから，2, 2', 2''-ニトリロトリ酢酸三ナトリウム一水和物を供試試料として暴露試験を実施した。なお，被験物質の濃度は無水物換算による補正を行って試験を実施した。

- 1) 供試生物： メダカ (*Oryzias latipes*)
- 2) 試験用水： 脱塩素水道水
- 3) 暴露期間： 96 時間
- 4) 暴露方式： 半止水式（48 時間後に試験液の全量を交換）
- 5) 供試生物数： 10 尾／試験区
- 6) 水温： 24±1℃
- 7) 照明： 室内光，16 時間明（1000 lux 以下）／8 時間暗
- 8) 試験濃度：

試験区	設定濃度 (mg/L)	
対照区	—	
濃度区 1	100	（試験ガイドライン上限濃度での限度試験）

- 9) 分析方法： 高速液体クロマトグラフ（HPLC）法

結果：

以下の結果は，被験物質濃度の測定値の時間加重平均値を用いて算出した。

96 時間半数致死濃度（LC50）： >101 mg/L（95%信頼区間 算出不可）